

# 平成 29 年度事業報告書

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 シニア自然大学校

## 1. シニア自然大学校を取り巻く情勢と事業の推移

東アジアにおける北朝鮮の核・ミサイル問題が緊迫した情勢を生み、米国の対応に目が離せない年でした。自然環境面においては、米国の（COP21）パリ協定離脱という事態を受け、地球温暖化防止の枠組みが大きく揺らぎ、世界の環境団体や私ども環境NPO法人など各界に大変なショックを与えました。

超高齢化社会における私どもシニア自然大学校の社会的意義はますます重要度が増しています。シニア層を押し上げて来た団塊の世代と言われる方々が 70 歳代に突入し、シニアの年代構成が変化している状況にあって、生涯学習に対するニーズも変わりつつあります。

自然教育部門講座本科への応募者が減少している事に対応してきましたが、ここ数年は募集定員を割る状況です。今後、ニーズに見合った抜本的な変革が急務です。

## 2. 平成 29 年度の事業の推移

### 29 年度実績

経常収支実績	(千円)	(予算比%)	(前年比%)
経常収益	1 0 7,5 4 6	1 0 9	1 0 9
経常費用	1 0 6,3 5 8	1 0 9	1 1 1
経常増減額	1,1 8 8	—	5 2
収益比	1.1 %	—	
会員数の推移		(前年比%)	
	1 7 9 6 人	1 0 2	

## 3. 平成 30 年度への課題

本年平成 30 年はシニア自然大学校の創立 25 周年という節目の年を迎えます。11 月には記念式典と記念講演等を開催したいと考えます。

新設講座について、シニア世代万人の課題である「健康」については、従来短期の公開講座として開催してきましたが、今年度からそれを発展的に解消し年間講座として立ち上げます。

講座名「みぢかな自然と健康」 38 講座／年 10 月開講

(その他各事業詳細を参考の事)